

島根学習センター概要



令和5年11月

 **放送大学** 島根学習センター

目 次

放送大学及び島根学習センターの沿革	・ ・ ・ ・	1
放送大学設立の趣旨・目的	・ ・ ・ ・	2
島根学習センターの主な事業・活動		
・面接授業	・ ・ ・ ・	3
・公開講演会	・ ・ ・ ・	4
・だんだんセミナー	・ ・ ・ ・	5
・学生のためのパソコン活用講座	・ ・ ・ ・	5
・客員教員によるゼミ	・ ・ ・ ・	5
・学習相談	・ ・ ・ ・	6
・学生研修旅行	・ ・ ・ ・	6
・サークル活動	・ ・ ・ ・	6
島根学習センター令和4年度第2学期の学生現況		
・学生数の推移	・ ・ ・ ・	7
・履修科目の状況	・ ・ ・ ・	8
・教養学部の状況	・ ・ ・ ・	9～10
・大学院の状況	・ ・ ・ ・	10
・卒業生、修了生の推移	・ ・ ・ ・	11
・市町村別在籍者数	・ ・ ・ ・	12～13

放送大学及び島根学習センターの沿革

昭和	56 (1981) 年	6 月	放送大学学園法公布・施行
		7 月	放送大学学園設立
	58 (1983) 年	4 月	放送大学設置
	59 (1984) 年	10 月	放送局免許(東京局) 放送局免許(前橋局)
60 (1985) 年	4 月	放送による授業開始	
		学習センター(群馬、埼玉、千葉、東京第一、東京第二、神奈川)学生受入開始	
平成	元 (1989) 年	4 月	第1回卒業式
	8 (1996) 年	4 月	島根地域学習センター準備室設置(施設面積367㎡)
		6 月	島根地域学習センター事務所開き
		7 月	第81回放送大学公開講演会
		9 月	島根地域学習センター開所式
		10 月	島根地域学習センター学生受入開始
	9 (1997) 年	10 月	委託放送業務認定(CSデジタル放送)
	10 (1998) 年	1 月	CSデジタル放送による全国放送開始
		4 月	「島根地域学習センター」から「島根学習センター」に改組
	11 (1999) 年	6 月	面接授業(集中型)を開設
			島根学習センター所属の全科履修生から初の卒業生
		10 月	面接授業(土日型)を開設
		12 月	島根大学と単位互換協定締結
	12 (2000) 年	5 月	センター外再視聴施設(いわみーる3階放送大学浜田コーナー)設置
	13 (2001) 年	3 月	島根医科大学と単位互換協定締結
		4 月	放送大学大学院設置
			施設拡充(3階108㎡ 合計475㎡)
	11 月	第122回放送大学公開講演会	
	14 (2002) 年	4 月	大学院【文化科学研究科】学生受入開始
	15 (2003) 年	3 月	第1回島根学習センター文化祭「私が楽しんでいること」展
	16 (2004) 年	3 月	島根学習センター所属の修士全科生から初の修了生
	17 (2005) 年	10 月	センター外再視聴施設(益田市中央公民館2階放送大学益田コーナー)設置
	18 (2006) 年	9 月	センター外再視聴施設放送大学益田コーナーが益田市民学習センター内に移転
		10 月	島根学習センター開設10周年記念講演会
	19 (2007) 年	6 月	島根県立大学と単位互換協定締結
	21 (2009) 年	2 月	島根大学との双方向単位互換協定書覚書締結
	23 (2011) 年	10 月	BSデジタル放送開始
			島根学習センター開設15周年記念事業
	24 (2012) 年	3 月	CSデジタル放送終了
		10 月	古事記編纂1300年を記念して学術講演会開催
25 (2013) 年	4 月	放送大学島根同窓会が設立	
	4 月	教養学部情報コース及び大学院情報学プログラムの設置	
	10 月	放送大学30周年記念講演会	
26 (2014) 年	1 月	出雲コンピュータ専門学校と連携協力に関する覚書締結	
	4 月	放送大学大学院博士後期課程設置	
27 (2015) 年	4 月	オンライン授業配信開始	
28 (2016) 年	4 月	カリキュラム改正	
	11 月	島根学習センター開設20周年記念事業	
30 (2018) 年	4 月	島根学習センター図書視聴室にWi-Fi環境整備	
令和	元 (2019) 年	5 月	センター外再視聴施設放送大学益田コーナーが益田市立図書館内に移転
	2 (2020) 年	3 月	島根県立大学大学院と単位互換協定締結
	3 (2021) 年	11 月	島根学習センター開設25周年記念事業
	4 (2022) 年	1 月	島根県立大学と双方向単位互換協定書覚書締結
	5 (2023) 年	10 月	放送大学40周年記念式典・シンポジウム

放送大学設立の趣旨・目的

放送大学は、テレビ・ラジオ放送による大学教育の普及発達を図ることを趣旨として設立された大学で、その具体的な目的は、次のとおりです。

- 1 生涯学習機関として、広く社会人等に大学教育の機会を提供する
- 2 高等学校卒業生等に対し、柔軟かつ流動的な大学進学を提供する
- 3 既存の大学との連携協力等による我が国の大学教育の改善へ貢献する

学生の種類

【教養学部】

学生種		在学期間
全科履修生	卒業(学位取得)を目指す学生等	4年～最長10年
選科履修生	希望する科目を履修する学生	1年
科目履修生		半年
集中科目履修生	「司書教諭資格取得に資する科目」を履修する学生	3か月 (7月～9月)
	「看護師資格取得に資する科目」を履修する学生	

※看護師資格取得に資する科目は、2020年度から一般科目に移行

【大学院文化科学研究科】

・修士課程

学生種		在学期間
修士全科生	修士(学術)の学位取得を目指す学生	2年～最長5年
修士選科生	学習・研究したい科目を履修する学生	1年
修士科目生		半年

・博士後期課程

学生種		在学期間
博士全科生	博士(学術)の学位取得を目指す学生	3年～最長8年

学習センター

現在、全国都道府県に57カ所の学習センターやサテライトスペースが設置され、放送大学の学生サービスの拠点となっています。これらの施設には、放送授業番組を視聴できる再視聴室、講義室、学生談話室などがあります。

- 学習センターの役割
1. 放送授業の再視聴
 2. 単位認定試験の実施
 3. 面接授業の開講
 4. 放送授業(DVD・CD)、図書の開覧
 5. 学習相談の実施
 6. サークル活動や交流

島根学習センター 主な事業・活動

◆面接授業 令和5年度第1学期(実績)

※印以外の開催場所は島根学習センター

科目区分		科目名	担当講師	日 程
基盤	-	新・初歩からのパソコン	佐竹 易子	6月3日(土)、4日(日)
	外国語	韓国の文化に触れてみよう!	林 河運	5月20日(土)、21日(日)
専門	生活と福祉	精神医学基礎編	石丸 昌彦	5月20日(土)、21日(日)
		健康と運動の科学	辻本 健彦	6月17日(土)、18日(日)
	心理と教育	これまでの学校/これからの学校	大野 公寛	5月13日(土)、14日(日)
		心理学実験1	豊島 彩	7月1日(土)、2日(日)
	社会と産業	市民生活と保険法	李 鳴	4月22日(土)、23日(日)
		経営学:企業の在り方と企業戦略	葛西 洋平	6月17日(土)、18日(日)
導入	人間と文化	近世・近代の世界歴史	荒川 正晴	7月1日(土)、2日(日)
専門	人間と文化	松江城の構造と近世城郭	中井 均	4月15日(土)、16日(日)
		情報	リモートセンシング入門	下舞 豊志
	自然と環境	島根の火山フィールド・スクール ※1日目 大根島 2日目 三瓶山	高須 晃	5月27日(土)、28日(日)
		SDGsと自然環境	松本 一郎	6月3日(土)、4日(日)

◆面接授業 令和5年度第2学期(予定)

開催場所は島根学習センター

科目区分		科目名	担当講師	日 程
基盤	外国語	小泉八雲で英語を学ぶ	松浦 雄二	11月11日(土)、12日(日)
		文化と学ぶ初めてのフランス語	安齋 有紀	12月2日(土)、3日(日)
専門	生活と福祉	障害の理解と支援	京 俊輔	10月21日(土)、22日(日)
		食品学	鶴永 陽子	12月16日(土)、17日(日)
	心理と教育	心理学実験3	源 健宏	10月14日(土)、15日(日)
		情報化社会と大学教育	苑 復傑	10月28日(土)、29日(日)
	社会と産業	人口減少と地域再生	田中 輝美	1月6日(土)、7日(日)
	人間と文化	古墳時代出雲の考古学	岩本 崇	1月6日(土)、7日(日)
		西洋美術の楽しみ方	西田 兼	1月27日(土)、28日(日)
	情報	支援機器とUX	廣富 哲也	11月18日(土)、19日(日)
	自然と環境	斜面災害の発生と対策	小暮 哲也	10月21日(土)、22日(日)
		昆虫の科学と害虫防除	塩月 孝博	11月25日(土)、26日(日)

◆公開講演会(令和5年度1学期)

●シルクロードの交易と日本

—日本はいつ頃から「世界」の交易網とつながったか?—

講師 荒川 正晴 氏(放送大学客員教授、大阪大学名誉教授)

5月6日(土) 14:00-15:30

隠岐の島町図書館研修室 18名参加

●地域の生活に根ざす学びの可能性

講師 岩崎 久美子 氏(放送大学客員教授(心理と教育コース))

6月24日(土)13:30~15:00

島根学習センター第1講義室 24名参加

(オンライン参加者含む)

●色々な英語の学び方

—個性・特性にあった学び方の工夫—

講師 大谷 みどり 氏(放送大学客員教授・島根大学特任教授)

8月5日(土) 10:00~11:30

出雲市役所くにびき大ホール 26名参加



◆公開講演会(令和5年度2学期)

●イカは何を見ているのか?

講師 尾崎 浩一 氏(島根大学名誉教授、放送大学島根学習センター客員教授)

令和5年10月7日(土) 14:30~16:00

西ノ島町立中央公民館 講義室 17名参加

●ことばの獲得をささえるもの

講師 村瀬 俊樹 氏

(島根大学教授、放送大学島根学習センター客員教授)

令和5年10月28日(土) 10:00~11:30

出雲市役所くにびき大ホール

●岩石と鉱物の世界 —日本の国石:翡翠・ヒスイ・ひすい—

講師 高須 晃 氏(島根大学名誉教授、放送大学島根学習センター客員教授)

令和5年11月11日(土) 14:30~16:00

西部社会教育研修センター(いわみーる3階)302 研修室

●岩石と鉱物の世界 —日本の国石:翡翠・ヒスイ・ひすい—

講師 高須 晃 氏(島根大学名誉教授、放送大学島根学習センター客員教授)

令和5年11月12日(日) 10:00~11:30

益田市立図書館視聴覚室

●読むことと書くことの比較文化論

講師 出口 顕 氏(島根大学名誉教授、放送大学島根学習センター所長)

令和5年12月24日(日) 10:00~11:30

出雲市役所くにびき大ホール



◆だんだんセミナー

客員教員等が、それぞれの専門領域とその周辺で、講義形式・演習形式で学問の楽しさや研究への取り組みなどを語ります。 開催場所: 島根学習センター

令和5年度～

- ユーラシアの異文化交流 講師: 荒川 正晴 客員教授
- フランスの文化と言葉 講師: 安齋 有紀 客員准教授
- 生物たちの生きる仕組み 講師: 尾崎 浩一 客員教授
- 岩石と鉱物の世界 講師: 高須 晃 客員教授
- 日常生活において誰にでも見られる心の働き 講師: 村瀬 俊樹 客員教授

◆学生のためのパソコン活用講座

放送大学の教務情報システム「システム WAKABA」の操作方法を中心に、島根学習センターの職員が研修会を行っています。

- 放送大学学生のためのインターネット利用教室(原則として月1回開催)
日時 10月25日(水)、11月29日(水)、12月20日(水)いずれも15:00～17:00
会場: 島根学習センター第2講義室
- Web 単位認定試験体験会
松江会場 (島根学習センター第2講義室)
12月7日(木)、24日(日)、1月9日(火) いずれも、10時～11時、14時～15時
浜田会場 (いわみ一る3F 302号室)
12月13日(水) 11時～12時、14時～15時

◆客員教員によるゼミ(学習会)

2023年5月から、放送大学学生を対象に、島根学習センター客員教員によるゼミ(学習会)を開催しています。

客員の先生方が、専門分野のテーマに沿って開講する、少人数・双方向型の学習会です。講義を聴講するだけでなく、教材をもとに質疑応答を交えながら学習を深めていきます。

- 中央アジアの社会文化
講師: 荒川 正晴 客員教授
- 新しく学ぶ外国語
講師: 安齋 有紀
- 生物の不思議 ～分子から生態まで～
講師: 尾崎 浩一
- 島根の地質・岩石・鉱物
講師: 高須 晃

以下のゼミについては第2学期のゼミ生を改めて募集しています。(申込締切 11月17日(金))

- 英語学習における工夫と支援
講師: 大谷 みどり
- 実験・調査による体験を通して学ぶ心理学
講師: 村瀬 俊樹

◆学習相談

学習の方法や進め方など、修学上の疑問や質問について、毎月 2 回程度、客員教員による対面またはオンライン方式で学習相談を実施しています。

◆学生研修旅行

●雲南・奥出雲ツアー

島根学習センターが企画し、実施します。

中世から近世にかけて、鉄の一大産地であった奥出雲と雲南をめぐるります。

・日時:11月12日(日)

菅谷たたら山内・生活伝承館や糸原記念館、奥出雲たたらと刀剣館など

◆サークル活動

サークル名	活 動	活 動 内 容
古文書を読む会	原則毎月1回 (第3水曜日) 13:30~15:30	古文書を自分で読めた時の喜びや達成感は計り知れません。古文書の解説だけでなく、時代背景も学び、皆が理解するまでゆっくりと学びます。
だんだんサロン・表現の会	毎月1回 (主に第3木曜日)	以前続けてきた活動をリニューアルし、10月からサークル活動として行っています。表現活動を通して豊かなコミュニケーション能力を身につけることを目的としています。
学友会	随 時	「勉強会」、「学生研修旅行(センターとの共催)」、「松江散策ツアー」など、学習に役立つことや学生間の交流を行っています。 また、学生に不要となった印刷教材の再利用(リユース)などの取り組みも行っています。 

島根学習センター 令和5年度第2学期の学生現況

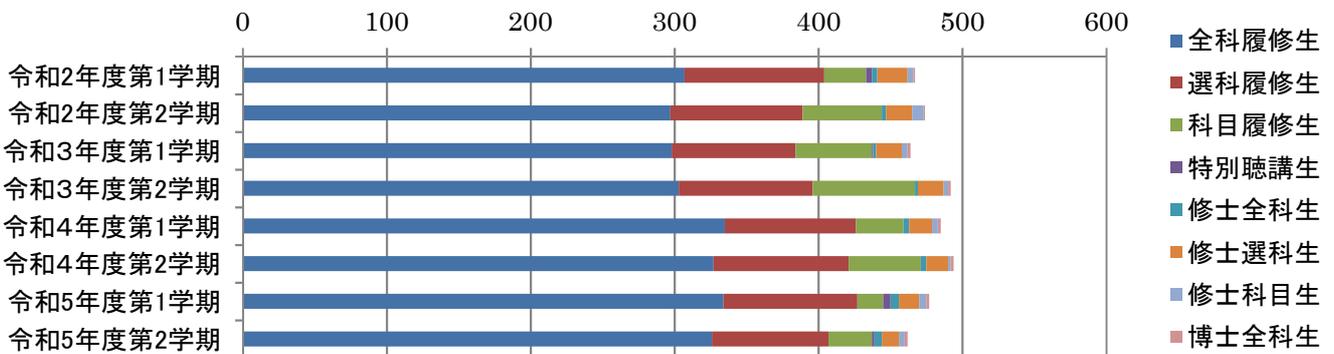
◆学生数の推移

- ・2学期の学生数は、教養学部では令和4年度と比べ34名減少し、大学院は同数であった。合計で460人となり、令和4年度を下回った。
- ・新入生は令和4年度と比べ、教養学部が40名減少し、大学院は同数であった。
- ・学生数合計では、15歳以上の人口に対する学生数の比率は全国平均とほぼ同じであった。
(R2国勢調査の人口比 …… 島根 0.0783%、全国 0.0782%)

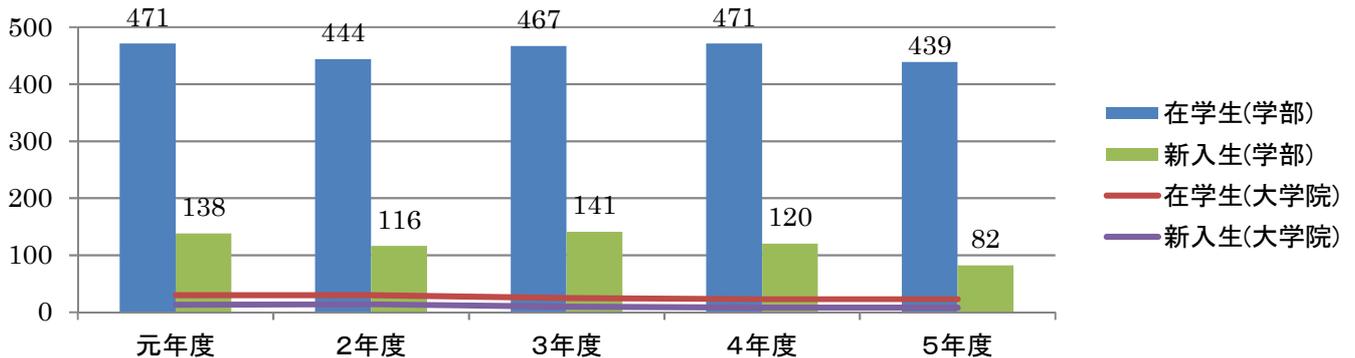
[単位：人]

		教養学部					大学院						合計	うち 新入生	
		全科履修生	選科履修生	科目履修生	特別聴講生	小計	修士全科生	修士選科生	修士科目生	博士全科生	特別聴講生	小計		学部	大学院
R元年度	1学期	308	102	48	12	470	7	17	0	1		25	495	138	10
	2学期	307	87	68	9	471	7	18	4	1		30	501	138	13
R2年度	1学期	307	97	29	4	437	4	21	4	1	3	33	470	130	19
	2学期	297	92	55	0	444	3	18	8	1		30	474	116	14
R3年度	1学期	298	86	53	0	437	2	18	4	2	1	27	464	149	18
	2学期	303	93	71	0	467	2	18	3	2		25	492	141	10
R4年度	1学期	335	91	33	0	459	4	16	4	2	1	27	486	142	15
	2学期	327	94	50	0	471	4	15	2	2		23	494	120	8
R5年度	1学期	334	93	18	3	448	6	14	5	2	2	29	477	113	18
	2学期	326	81	30	2	439	5	12	4	2		23	462	82	8

在学生の学生種類別推移



各年度2学期の推移



◆履修科目の状況(令和5年度第2学期)

- ・教養学部全科履修生は、心理と教育コースの登録者が37%と最も多く、次いで生活と福祉コースが約18%となっている。また、科目別にみても、この2つのコースの科目がより上位となっており、面接授業や基盤科目でも履修者の多い科目がある。
- ・大学院では、生活健康科学プログラムの科目が多く履修されている。

○全科履修生の登録状況

・教養学部全科履修生の登録コース

コース名	人数	割合
心理と教育コース	120	36.8%
生活と福祉コース	59	18.1%
人間と文化コース	41	12.6%
社会と産業コース	48	14.7%
自然と環境コース	28	8.6%
情報コース	30	9.2%
計	326	100.0%

・大学院修士全科生の登録プログラム

プログラム名	人数	割合
社会経営科学プログラム	1	20.0%
人間発達科学プログラム	1	20.0%
生活健康科学プログラム	1	20.0%
人文学プログラム	2	40.0%
計	5	100.0%

・大学院博士全科生の登録プログラム

プログラム名	人数	割合
社会経営科学プログラム	1	-
人間科学プログラム	1	-
計	2	-

○登録数上位の科目名(教養学部)

順位	科目名	登録数	所属コース等
1	より良い思考の技法('23)	26	基盤科目
2	日本語リテラシー('21)	20	基盤科目
3	心理学統計法('21)	19	心理と教育、人間と文化、情報
4	司法・犯罪心理学('20)	18	心理と教育、生活と福祉、社会と産業
5	コミュニケーション学入門('19)	17	人間と文化、心理と教育、情報、自然と環境
5	福祉心理学('21)	17	心理と教育、生活と福祉
7	疾病の成立と回復促進('21)	16	心理と教育、生活と福祉、社会と産業、情報
7	心理学実験3	16	心理と教育
9	錯覚の科学('20)	15	心理と教育、人間と文化、生活と福祉、社会と産業
9	問題解決の進め方('19)	15	基盤科目
11	感染症と生体防御('18)	14	生活と福祉、心理と教育、自然と環境、情報
11	神経・生理心理学('22)	14	心理と教育、生活と福祉
11	精神疾患とその治療('20)	14	心理と教育、生活と福祉、人間と文化、自然と環境
13	古墳時代出雲の考古学	13	人間と文化、生活と福祉、心理と教育、社会と産業、自然と環境
13	社会・集団・家族心理学('20)	13	心理と教育、社会と産業、情報
13	西洋美術の楽しみ方	13	心理と教育、生活と福祉、人間と文化、社会と産業
17	運動と健康('22)	12	基盤科目
17	学習・言語心理学('21)	12	心理と教育
17	感情・人格心理学('21)	12	心理と教育、生活と福祉、人間と文化
17	死生学のフィールド('18)	12	生活と福祉、情報、自然と環境
17	社会福祉—新しい地平を拓く('22)	12	心理と教育、生活と福祉、人間と文化
17	障害の理解と支援	12	心理と教育、生活と福祉、人間と文化
17	人体の構造と機能('22)	12	心理と教育、生活と福祉、人間と文化
24	生涯学習を考える('17)	11	心理と教育、生活と福祉、情報
24	知覚・認知心理学('23)	11	心理と教育、社会と産業
24	特別支援教育総論('19)	11	心理と教育

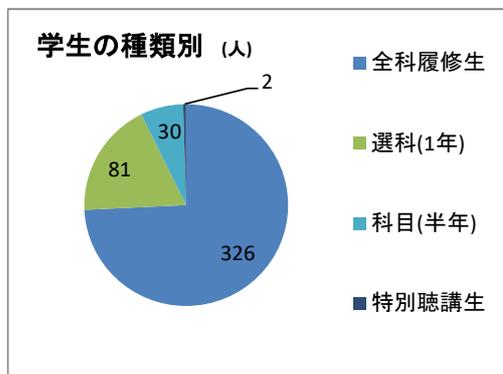
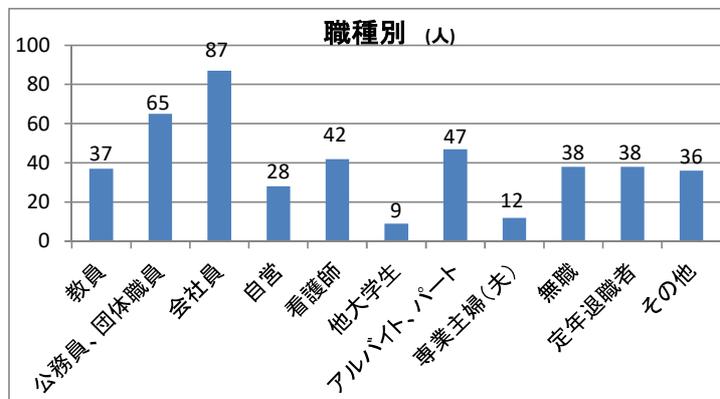
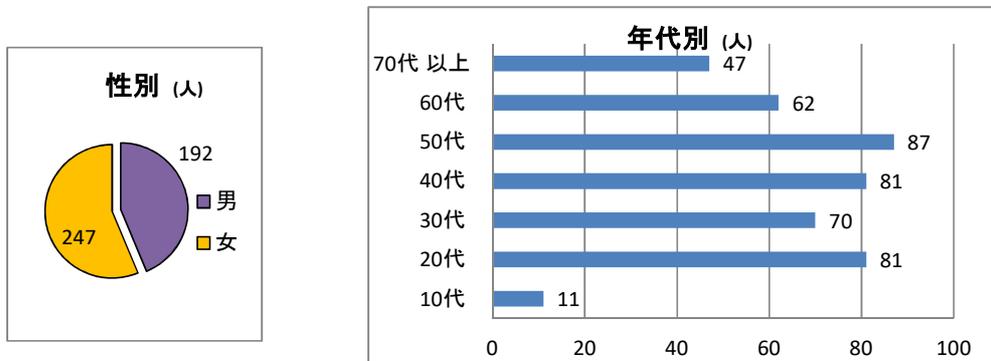
○登録数上位の科目名(大学院)

番号	科目名	登録数	プログラム
1	スポーツ・健康医科学('19)	3	生活健康科学
1	教育心理学特論('18)	3	人間発達科学
1	統合医療安全・特定行為実践特論('19)	3	生活健康科学
1	統合臨床病態生理学・疾病概論('19)	3	生活健康科学
1	特定行為共通科目統合演習('17)	3	生活健康科学
1	臨床薬理学特論('17)	3	生活健康科学
7	フィジカルアセスメント特論('16)	2	生活健康科学
7	教育老年学('22)	2	人間発達科学
7	精神医学特論('22)	2	生活健康科学
7	日本史料を読む('21)	2	人文学
7	保健医療心理学特論('22)	2	臨床心理学
7	臨床心理面接特論Ⅰ('19)	2	臨床心理学
7	臨床心理面接特論Ⅱ('19)	2	臨床心理学
7	臨床推論('16)	2	生活健康科学

◆教養学部 在学生の状況(令和5年度第2学期)

教養学部	439人
大学院	23人
計	462人

- ・性別では女性が約57%、年代別では10代から50代までの現役世代が約75%。
- ・職種別では、会社員が最も多く、自営を合わせた民間企業の方が全体の約26%。
- ・次いで多いのが公務員・団体職員、アルバイト・パート職員、看護師で、キャリアアップを図ろうとする意向が見られ
- ・また定年退職者も多く、生涯学習に向けた学ぶ意欲のある60代以上の方が約26%在籍。
- ・学生の種類別では、全科履修生が約74%、次いで選科履修生が約19%。



◆教養学部 新入生の状況(令和5年度第2学期)

- ・職種別では、公務員、団体職員が最も多く、次いで、教員、会社員、看護師が多い。
- ・学生の種類別では、選科履修生・科目履修生が37%、全科履修生が約24%となっている。
- ・年代別では、20代、40代、30代の順に多く、各年代から入学している。

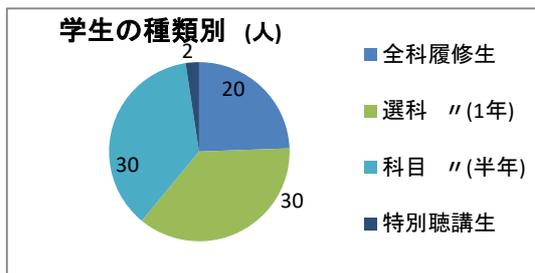
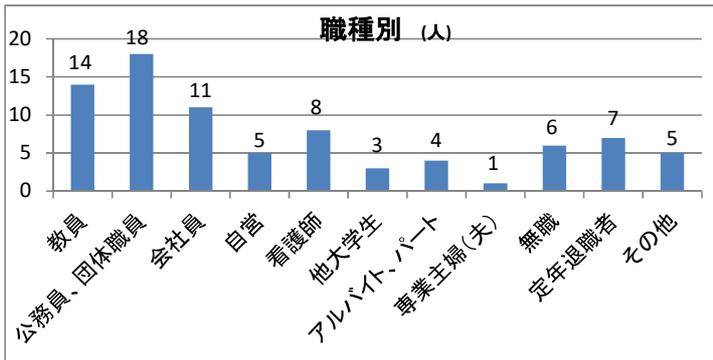
入学種別	人数
一般入学	65
再入学	4
編入学	6
通算入学	0
学士入学	5
特別聴講生	2
計	82

職種別	人数
教員	14
公務員、団体職員	18
会社員	11
自営	5
看護師	8
他大学生	3
アルバイト、パート	4
専業主婦(夫)	1
無職	6
定年退職者	7
その他	5
計	82

学生の種類別	人数
全科履修生	20
選科 //(1年)	30
科目 //(半年)	30
特別聴講生	2
計	82

性別	人数
男	33
女	49
計	82

年代別	人数
10代	3
20代	18
30代	14
40代	16
50代	12
60代	11
70代以上	8
計	82



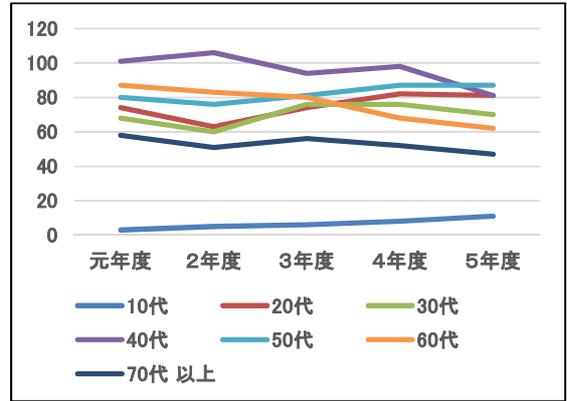
◆教養学部在学生の年代別、職業別推移(過去5年間の第2学期の数値)

●年代別

- ・前年比較では10代が増加。
- ・前年度比較では20代～40代、60代以上は減少。

[単位:人]

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
10代	3	5	6	8	11
20代	74	63	74	82	81
30代	68	60	76	76	70
40代	101	106	94	98	81
50代	80	76	81	87	87
60代	87	83	80	68	62
70代以上	58	51	56	52	47
計	471	444	467	471	439

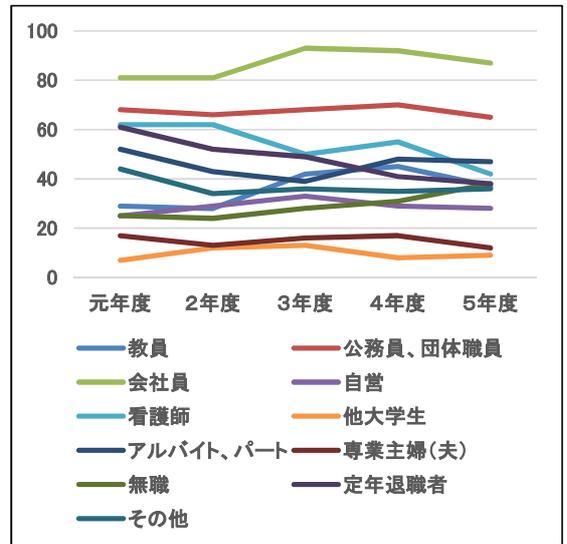


●職業別

- ・前年比較では全般に減少しているが、無職、他大学生、その他が増加。
- ・毎年、会社員が最も多く今年度は87人。

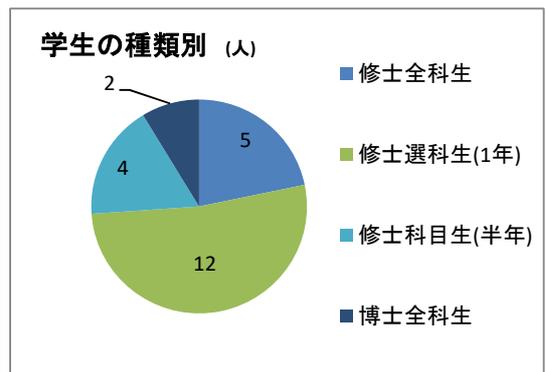
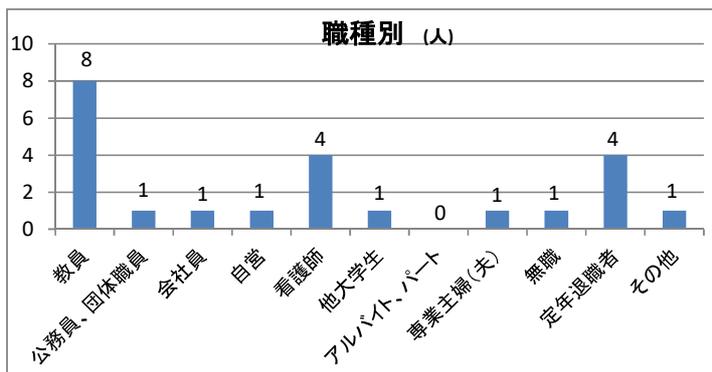
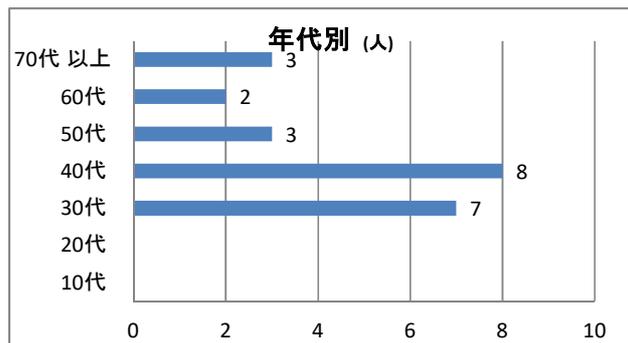
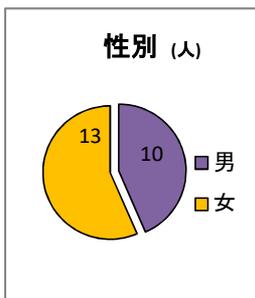
[単位:人]

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
教員	29	28	42	45	37
公務員、団体職員	68	66	68	70	65
会社員	81	81	93	92	87
自営	25	29	33	29	28
看護師	62	62	50	55	42
他大学生	7	12	13	8	9
アルバイト、パート	52	43	39	48	47
専業主婦(夫)	17	13	16	17	12
無職	25	24	28	31	38
定年退職者	61	52	49	41	38
その他	44	34	36	35	36
計	471	444	467	471	439



◆大学院 在学生の状況(令和5年度第2学期)

- ・性別では女性が約57%、年代別では30代から50代までの現役世代の方が約78%。
- ・職業別では教員が最も多く、次いで看護師・定年退職者が多い。
- ・学生の種類別では修士選科生が約52%、全科生は修士5名、博士2名。



◆教養学部卒業生の推移

[単位:人]

※平成21年度、平成28年度にカリキュラムの見直しが行われ、教養学部の専攻・コース、大学院のプログラムについても再構築された。

<旧 専 攻>

		生活と福祉	発達と教育	社会と経済	産業と技術	人間の探究	自然の理解	合 計
平成 11～27 年度		118	108	30	20	31	14	321
平成 28 年度	第 1 学期	0	0	0	0	0	0	0
	第 2 学期	1	0	0	0	0	0	1
平成 29 年度以降		0	0	0	0	0	0	0
合 計		119	108	30	20	31	14	322

<新 コ ー ス>

		生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	自然と環境	情 報	合 計
平成 21～30 年度		83	99	34	42	12	12	282
令和元年度	第 1 学期	3	4	3	0	1	0	11
	第 2 学期	6	8	3	0	0	1	18
令和2年度	第 1 学期	6	11	4	1	2	2	26
	第 2 学期	7	10	0	3	2	1	23
令和3年度	第 1 学期	5	2	2	4	0	0	13
	第 2 学期	0	5	2	2	0	2	11
令和4年度	第 1 学期	4	4	3	1	3	2	17
	第 2 学期	5	8	1	4	1	0	19
令和5年度	第 1 学期	6	5	3	1	0	1	16
	第 2 学期							
合 計		125	156	55	58	21	21	436

◆大学院修了生の推移

[単位:人]

<旧 プ ロ グ ラ ム>

	総合文化	政策経営	教育開発	臨床心理	合 計
平成 15～24 年度	10	4	1	1	16

<新 プ ロ グ ラ ム>

	生活健康 科学	人間発達 科学	臨床 心理学	社会経営 科学	文化 情報学	人文	情報	自然環境 科学	合 計
平成 22～30 年度	2	6	1	3	2	0	0	2	16
令和元年度	1	1	0	0	0	1	0	0	3
令和2年度	0	0	1	0	0	0	0	0	1
令和3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年度									
合 計	3	7	2	3	2	1	0	2	20

令和5年度第2学期 市町村別在籍者数

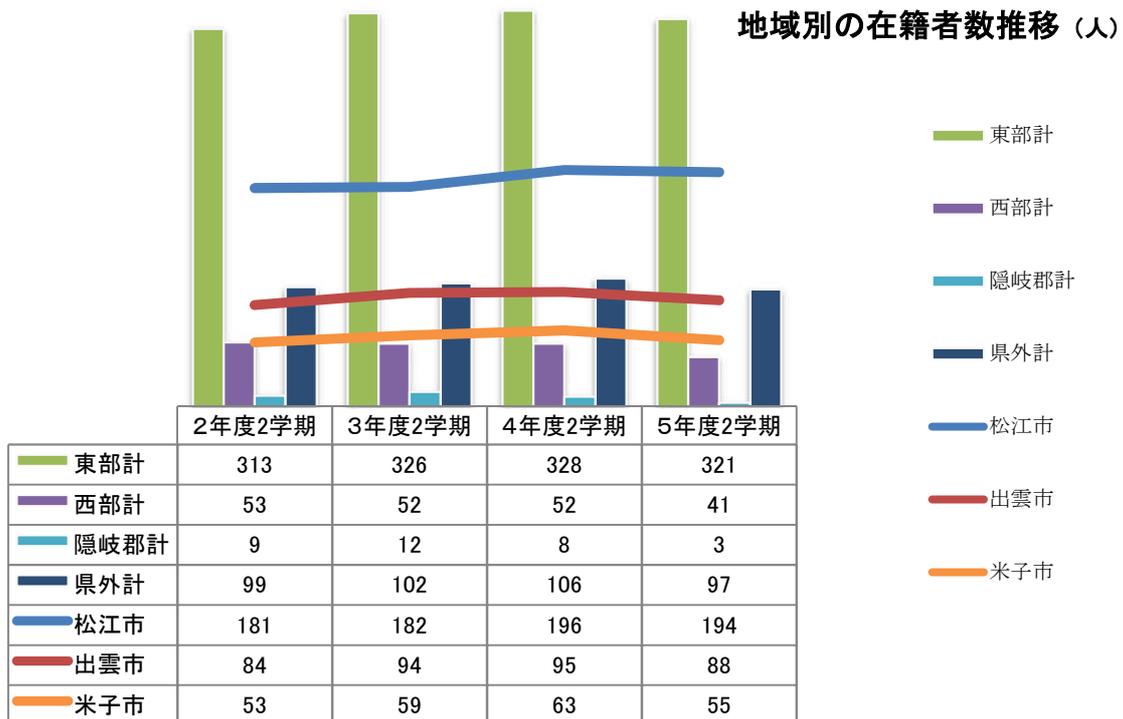
[単位:人]

市町村名	学 部				大 学 院					計
	全 科	選 科	科 目	特 聴	全 科	選 科	科 目	博 士	特 聴	
松江市	126	34	20	2	1	5	4	2		194
安来市	10	6				1				17
出雲市	65	16	3		1	3				88
雲南市	9	3	1							13
仁多郡奥出雲町	5	1								6
飯石郡飯南町	1	1	1							3
東部 小 計	216	61	25	2	2	9	4	2		321
大田市	10	2								12
江津市	4		1							5
浜田市	12	1	2							15
益田市	4	2			1					7
邑智郡美郷町		1								1
邑智郡邑南町	1									1
西部 小 計	31	6	3		1	0	0	0	0	41
隠岐郡隠岐の島町	2									2
隠岐郡西ノ島町			1							1
隠岐 小 計	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
鳥取県米子市	41	11	1		1	1				55
“ 境港市	13					1				14
“ 倉吉市	1	1								2
“ 南部町	3									3
“ 伯耆町	3									3
“ 大山町	5									5
“ 日南町	3	1								4
“ 湯梨浜町					1					1
“ 日吉津村						1				1
香川県	1	1								2
茨城県	1									1
東京都	2									1
神奈川	1									2
山梨県	1									1
愛知県	1									1
兵庫県	1									1
県外 小 計	77	14	1		2	3				97
合 計	326	81	30		5	12	4	2		462



県内市町村白地図から

資料提供：島根県地域振興部市町村課



- ・ 地域別の構成比は、県東部 69%、県外 21%、西部 9%、隠岐 1%
- ・ 前年と比較して、全ての地域で減少した

(R5/R4……松江 99%, 出雲 93%, 米子 87%)

【島根学習センターの現況】

○体制 所長

客員教員 6名

事務局 事務長以下6名

○施設 (スティックビル内)

3階 第1講義室

4階 第2講義室、図書・視聴室、客員教員室、談話室、事務室

○西部コーナー (再視聴施設)

浜田コーナー 浜田市野原町 1826-1 県立西部社会教育研修センター内

益田コーナー 益田市常盤町 8-6 益田市立図書館内

○主な事業・活動

- ・面接授業の開設
- ・所長、客員教員による学習相談
- ・公開講演会の開催
- ・だんだんセミナーの開催
- ・ゼミの開催
- ・サークル活動、同窓会活動
- ・学位記授与式、入学者の集いの開催
- ・卒業研究ガイダンス、卒業論文発表会の開催
- ・在学生の履修相談、入学説明会



 **放送大学** 島根学習センター

〒690-0061 島根県松江市白潟本町 4 3

スティックビル 4 階

TEL 0852 (28) 5500

FAX 0852 (28) 1800

